



平成 27 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 清和中央ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 阪上正章
(JASDAQ・コード番号 7 5 3 1)
問合せ先
役職・氏名 常務取締役管理本部長 阪上恵昭
電 話 0 6 - 6 5 8 1 - 2 1 4 1

平成 27 年 12 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 2 月 17 日に公表しました平成 27 年 12 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 2 月 17 日に公表しました平成 27 年 12 月期通期業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 12 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異
(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

(1) 連結業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 25,000	百万円 360	百万円 400	百万円 220	円 銭 56.18
今回実績 (B)	24,751	357	408	288	73.69
増減額 (B-A)	△248	△2	8	68	
増減率 (%)	△1.0	△0.7	2.0	31.2	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 12 月期第 2 四半期)	25,393	465	501	300	76.84

差異の理由

連結決算の売上高、営業利益、経常利益につきましては、概ね想定どおりに推移いたしましたが、四半期純利益につきましては、本年 3 月 31 日付で公布された「所得税法の一部を改正する法律」及び「地方税法の一部を改正する法律」に基づき、平成 27 年 12 月の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率が変更されることとなりました。この税率変更により、主として繰延税金資産及び繰延税金負債の取崩しによって税金費用が 61 百万円減少したことによるものであります。

(2) 個別業績予想値と実績値との差異

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 312	百万円 150	百万円 126	円 銭 32.18
今回実績 (B)	312	163	177	45.24
増減額 (B-A)	0	13	51	
増減率 (%)	0.2	8.9	40.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成26年12月期第2四半期)	297	146	119	30.60

差異の理由

個別決算につきましても、売上高、経常利益は、概ね想定どおりに推移いたしましたが、四半期純利益につきましては、連結決算と同様の理由で、主として繰延税金資産及び繰延税金負債の取崩しによって税金費用が35百万円減少したことによるものであります。

2. 平成27年12月期通期業績予想の修正 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結業績予想値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 51,000	百万円 800	百万円 850	百万円 500	円 銭 127.69
今回修正予想 (B)	51,000	800	850	600	153.23
増減額 (B-A)	0	0	0	100	
増減率 (%)	0.0	0.0	0.0	20.0	
(ご参考) 前期実績 (平成26年12月期)	51,641	821	879	578	147.74

修正の理由

通期連結業績予想につきましても、平成27年12月期第2四半期連結累計期間の差異と同様の理由で当期純利益は前回予想を上回る見通しであります。

(2) 個別業績予想値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 501	百万円 182	百万円 154	円 銭 39.33
今回修正実績 (B)	501	182	197	50.31
増減額 (B-A)	0	0	43	
増減率 (%)	0.0	0.0	27.9	
(ご参考) 前期実績 (平成26年12月期)	482	179	146	37.43

修正の理由

通期個別業績予想につきましても、連結と同様の理由で当期純利益は前回予想を上回る見通しであります。

(注) 上記業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上